

ひがしめら  
**交流域**

地域交流部会では、四季を通じた行事・イベントを開催し、東米良地域内外の相互交流により、地域の絆を深めるとともに地域の魅力を発信する活動に取り組んでいます。



**銀上の休日**

この日は、年に1回、銀上地区の子どもから高齢者まで、住民が仕事を休み揃って集い、楽しい1日を過ごす日です。銀上の59区が主催となり、東米良地域づくり協議会も一緒になって盛り上げます。会場の銀鏡集会所には多くの住民や関係者が集まり、各種講演会をはじめ、祝宴では銀上学園の子どもたちによる出し物などを楽しまします。  
●西部2月



**有楽櫓まつり**

宮崎県指定天然記念物「有楽櫓」が見頃の時期にまつりを開催し、東米良地区全体の情報発信を行い、市内外からの来訪者相互の交流を図り、地域全体の活性化に繋げることを目的に2005年から、尾八重地区活性化推進委員会主催、東米良地域づくり協議会共催により開催。会場は「有楽櫓の里」と「眺峰館」において、尾八重神楽など郷土芸能の披露やゆず製品などの特産品販売、野点などが催され多くの人で賑わっています。近年は会場への道路が決壊しているため中止されていますが、その代替えとなるイベントが開催されています。●東部2月



**山がっこ銀上**

地域を学び舎とし、自然あふれる銀上の山や川をフィールドに、自然や文化に触れながら住民との交流を通じて幅広い感性とスキルを身につけることで、次代の郷土をつくる人材育成を目的とした活動です。年に3回程度開催され、いかだ作り・下りと救助訓練、秘密基地作り、星空観察など楽しさいっぱいです。  
●西部 年3回程度



**滝行**

龍房山、烏帽子岳をはじめ、古来より米良の山峰で行われていた山岳修験者の滝行を2017年に復活。滝行は水車谷で極寒の冬期を含めて年4回ほど行われています。近年、知名度が上がって、地区内外から多くの人々が参加しています。この滝行が地域の情報発信となり、活性化に繋げる取り組みとなっています。  
●西部 2・4・9・12月



**東米良診療所交流会**

東米良の地域医療の拠点、東米良診療所（医療法人善仁会）において、地元住民や関係機関、行政と診療所の医師・看護師等による交流会。宮崎大学医学部学生も参加し意見交換を行っています。また、隣接するダム湖の上空に打ち上げる花火大会も催され、中尾地区の秋の風物詩です。  
●東部10月



**山盆まつり**

2011年から始まった銀上地区の夏の恒例イベント「山盆まつり」。この日は、賑やかな山あいの夏の夜が繰り広げられます。地元住民や銀上学園の子どもたちをはじめ、地区外からも多くの人々が訪れ、会場の旧銀上小学校では、多くの出し物が披露され、盆踊りの輪も広がります。祭りの最後には銀鏡川の川辺から花火が上がって、山里の夜空を彩ります。  
●西部8月



**筍掘り  
体験イベント**

尾八重地区活性化推進委員会主催。平成27年の台風による道路崩壊のため開催できなくなった有楽櫓祭りの代替イベントの一つとして、東米良地域づくり協議会共催により実施しています。市内外から親子連れなどが参加し、尾八重眺峰館周辺の竹林で採った筍は筍ご飯などにして楽しまします。●東部4月



**宮崎医療福祉専門学校  
フィールドワーク**

宮崎医療福祉専門学校生徒による銀鏡地区の地域診断を目的としたフィールドワーク。グループに分かれて「住民の生活状況や暮らしぶり」「交流人口の状況や地区内の観光資源」について、銀鏡郵便局、JA西都東米良支所、民宿「しろみ」、銀鏡駐在所、山村憩いの家、山の駅において調査や意見交換を行い、関係者や地元住民との交流を深めました。●西部 2016年8月